

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 初期環境調査
 調査媒体: 水質(ng/L)
 地方公共団体: 福岡県
 調査地点: 大牟田沖

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[1] アジスロマイシン	nd	1.5	1.7
[2-1] メチル=(E)-2-[2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル]-3-メトキシアクリラート (別名:(E)-アゾキシストロピン)	nd	0.75	1.1
[2-2] メチル=(Z)-2-[2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル]-3-メトキシアクリラート (別名:(Z)-アゾキシストロピン)	nd	0.31	0.39
[3] o-アミノフェノール	---	---	2.3
[5] シアナミド	500	190	280
[8] (4-[[4-(ジメチルアミノ)フェニル]フェニル]メチリデン}シクロヘキサ-2,5-ジエン-1-イリデン)(ジメチル)アンモニウム=クロリド (別名: マラカイトグリーン塩酸塩)	---	---	0.028
[12] 2-(1,3-チアゾール-4-イル)-1H-ベンゾイミダゾール (別名: チアベンダゾール)	nd	0.4	0.69
[18] ピリメタニル	nd	2.1	2.1
[19] 3-ベンジリデンカンファー	nd	7.4	23
[21-1] モノフルオロ酢酸	nd	0.76	0.76
[21-2] ジフルオロ酢酸	nd	0.32	0.32
[21-3] トリフルオロ酢酸	75	12	8.2

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ---: 欠測等(測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体を示す)